

特別会計



An illustration of a doctor wearing a white coat and a surgical mask, focused on examining a patient's ear with a stethoscope. The patient is lying down, and the doctor is leaning over them.



下水道事業
別会計では、一
四億三百五十一
万円（うち四
八千万円は一般会計からの繰入金
を計上しました。清潔で文化的なま
ちづくりを推し進めるため、八億
一千八百九十四万円を普通建設事業費
に充て、幹線工事延長九百八十五メ
ートル、面的整備で延長四千五百五
十メートルを措置しました。
これにより、昭和六十二年度末で
整備区域内人口約二万三千二百五十
人となり、人口普及率は、約四十二
・二%となります。



水道事業会計では、収益の支出及び資本的支出額を十三億三百三十万円としました。これに對して、水料金収益（水道料金）は、九億七千円となっています。



大字寺戸財産区特別会計では、五百七十万円を計上しました。大字寺戸財産区の財産維持管理経費ならびに運営経費を措置したものであります。



物集女財産区特別会計では、九

特別会計＝六十二億九千八百四万円

六十一億九千八百四萬四



健康と福祉

- | 健康と福祉 | | |
|--|---------|--|
| ▷ 70歳以上の老人に敬老記念品の贈呈・敬老会の開催 | 475万円 | ▷ 社会福祉協議会・福祉団体に対する活動補助
1,310万円 |
| ▷ 70歳以上の老人に市独自の年金支給 | 445万円 | ▷ 市立保育所の施設の整備や保育の充実などの運営費
7億6,548万円 |
| ▷ 老人クラブの育成補助 | 249万円 | ▷ 無認可保育所入所児童に対する助成
642万円 |
| ▷ 在宅の虚弱老人等介護を要する老人の各種サービスを行うデイ・サービスセンター施設設計事業費 | 104万円 | ▷ 民間保育所に措置児の保育委託及び保育内容の充実を図るための助成
6,061万円 |
| ▷ わたきり・ひとり暮らし老人に家庭奉仕員の派遣事業 | 839万円 | ▷ 家庭における適正な児童の養育・指導等の相談事業
362万円 |
| ▷ 老人福祉センター運営費 | 2,238万円 | ▷ 母子家庭の経済的負担の軽減を図るために水道料・くみ取り料等の助成
232万円 |
| ▷ 低所得世帯に属する老人で入院している人に見舞金の支給 | 72万円 | |
| | | |
| ▷ 身体・精神・経済上などの理由により居宅において日常生活の困難な老人の老人ホームへの入所措置費 | 7,982万円 | ▷ 市独自の児童福祉手当や要保護者の就職助成・交通遺児奨学金の支給
941万円 |
| ▷ 重度身体障害者・重度精神薄弱者に対する福祉タクシー利用券の交付 | 168万円 | ▷ 屋間里親家庭に保育の委託金を交付
161万円 |
| ▷ 重度心身障害者(児)の介護、訓練、助言等を行うため家庭奉仕員の派遣事業費 | 267万円 | ▷ 乙訓休日応急診療所の運営及び休日等在宅当番医制事業委託等の休日医療事業
1,590万円 |
| ▷ 精神薄弱者の福祉の向上を図るため、更生援助施設への入所措置費 | 4,080万円 | ▷ 保健センターの管理運営費
459万円 |
| ▷ 18歳以上の心身障害者に対する障害者手当の支給 | 1,707万円 | ▷ 三種混合・日本脳炎・インフルエンザ等の予防接種事業
1,575万円 |
| ▷ 身体障害者の日常生活用具の給付及び補装具の交付に対する補助 | 220万円 | ▷ 胃がん・乳がん・肺がん・高血圧教室・心臓病教室等の成人病予防対策費
3,072万円 |
| | | ▷ 老人健康診査やわたくし老人家庭への訪問看護事業
1,637万円 |
| | | ▷ 母親教室・乳幼児健康診査・乳児の家庭訪問発達相談等の母子対策事業
767万円 |
| ▷ 勤労者に対する住宅資金融資事業 | 3,670万円 | |
| ▷ 農業の生産基盤の整備や都市農業の発展のための振興対策費 | 1,476万円 | |
| ▷ 商店街の活性化への助成及び経営講座等の商工振興費 | 345万円 | |
| ▷ 中小企業者の経営安定や円高対策としての中小企業振興金融対策費 | 4,422万円 | |
| ▷ 消防水槽の整備や通信体制の整備費 | 575万円 | |
| ▷ 消防団第6分団詰所の建設や団員の訓練等の消防団活動費 | 2,045万円 | |



環境の整備

- ▷ 道路の新設・拡幅改良事業及び総合交通安全対策等の費用 2億
 - ▷ 都市計画街路（久世北茶屋線）整備事業
 - ▷ 市民のふれあい広場建設事業 1億
 - ▷ 都市公園・児童公園の整備事業
 - ▷ 公共下水道幹線・枝線整備のため特別会計へ繰出 4億
 - ▷ 都市下水路の整備や河川・排水路事業
 - ▷ 快適な市民生活を維持するため騒音などの公害対策費



図で見

(昭和 62年4月1日 推定人口 52,318人)	市民1人当たりの市税	104,649円
	市民税(個人)	52,262円
	市民税(法人)	9,922円
	固定資産税	29,186円
	軽自動車税	442円
	たばこ消費税	2,917円
	電気税	2,447円
	ガス税	105円
	都市計画税	7,368円

市民の1人当たりの予算(一般会計)は**174,988円**です

民 生 費	41,198円	消 防 費	7,772円
土 木 費	30,931円	議 会 費	3,329円
公 債 費	24,920円	農林水産業費	2,162円
教 育 費	23,563円	商 工 費	1,497円
総 務 費	22,249円	労 働 費	753円
衛 生 費	16,405円	予備費・諸支出金	210円